

【活動内容】

- 1：SDGs～県産材による木製品での地産地消・地域産業活性化
- 2：植林～地産地消～木製品 への活動（早成樹の会）→P2参照

【SDGs関連商品開発 の 一例】

- ① wood BAG
 - ② woodストロー
 - ③ wood名刺入れ
- など、他

【2021年12月～2022年1月】 ウインドウ展示



トータルデザイン プロデュース：

エッセンシャルデザイン株式会社（静岡市）

<https://www.ed2525.com/>

セットアップ： 児玉紙器株式会社（静岡市）

～ 「 SDGs 」 広葉樹も植えよう！ 使おう！ ～

木は酸素を出し二酸化炭素を吸収する。
その中でも 針葉樹より 広葉樹の方が
効率が良い。

尚、センダン (Japanese mahogany) は、
成長が早く10年～15年程で収穫が出来、
家具や建築資材として有用な樹種である。

早成樹の会

“早成広葉樹(栴檀)を植え、育てよう”

広葉樹の植林について

針葉樹の樹形はまっすぐ上方に。広葉樹は水平方向に枝葉、根が大きく広がるため山崩れを防ぎ、落葉により土壌に弾力をもたせ、保水性をまし、急激な鉄砲水などを防ぐ治山の役割を果たします。

落葉による栄養分を含んだ水が川、海へ流れることでプランクトンの生育を促し、生態系豊かな駿河湾漁場の維持に有益となります。

多くの樹木を植えることは炭酸同化作用、すなわち二酸化炭素を吸収し、酸素を作ることになります。人間は一生に7本分の樹木から作られる酸素を消費すると言われている中、木を植えることは様々な生態系の維持に不可欠で人間の手や、科学ではできないものです。地球環境を再生可能、持続可能な「SDG's」の主旨に貢献する手段となりうるものです。

栴檀植樹の特筆すべき利点は

- ① 10～15年で丈4m直径40cmほどに成長する。
- ② 家具、建材の活用材としての利用可能。

これらの業界への需要に対し国産材として供給できることは50年以上もかかるスギ、ヒノキと違い短期で林業家が回収できるメリットもありさまざまな産業振興にもつながる可能性があります。

治山、治水、生態系、漁場の維持、産業振興は政府行政の責務であるためこの植林事業を推し進めていきたいと切望するものです。

特に葵区麻機遊水地、駿河区高松地区などの植林は鳥類他さまざまな生物の保護活動にもつながると考えます。

現在、既存の栴檀生育場所 安倍川河川敷、浮月楼庭園、東鷹匠町公園、葵小学校
熊野神社、千代2丁目公園等

今後は静岡の栴檀種の採集、種苗の生産をして静岡ブランドの木材を追求してゆく所存です。

2021年6月18日

静岡市葵区井宮町209番地
金原 隆之



